

## 令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                                           |
|---------------|-----------------------------------------------------------|
| 事業名           | 野沢温泉村伝統行事継承館火元建設事業                                        |
| 事業主体<br>(連絡先) | 地縁団体野沢組 惣代 河野盛雄<br>長野県下高井郡野沢温泉村大字豊郷 9622-2 (0269-85-3505) |
| 事業区分          | 教育、文化の振興                                                  |
| 事業タイプ         | ハード                                                       |
| 総事業費          | 28,136,000 円 (うち支援金: 5,000,000 円)                         |

## 事業内容

永年、火元の家として道祖神祭りに深く携わってきた家が諸般の事情により村外に転出し、道祖神祭りの重要な行事の一つ、採火式を行う場所がなくなりました。昨年は、仮のテントで簡略した採火式をおこないましたが、やはり伝統行事を正しく後世に伝えるために伝統行事継承館火元を建設し、昔からの採火式を行う事といたしました。また、少人数の打合せ、会議等にも使用できる施設も必要と考えそのように対応できるように計画し施設を建設しました。



伝統行事継承館火元

## 【目標・ねらい】

- ① 永年採火式が行える場所
- ② 少人数の会議が行える
- ③
- ④

## 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①道祖神祭りの執行元である野沢組の所有になり今まで個人宅に依存していた行事が気兼ねなくできるので重要無形民俗文化財「道祖神祭り」採火行事を末長く続けることが出来る

②地区集会所や公民館など大人数の会議を行う場所はあったが、少人数の会議は個人宅などを利用していた。今後は、個人の負担も少なくなり、気軽に利用できるようになる。

## ※自己評価【 A 】

## 【理由】

お祭り採火式を行い、施設の広さ、内容、場所が良く最高の行事を行うことができた。

## 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

少人数の会議等に利用できることを多くの村民に広く周知を行い利用していただく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第 1 2 号) (第 3 の 8 関係)